

縄文のうた

宮坂 吉一（茅野市）

縄文時代の文化を今に 伝えようと待っていたのよ
誕生してから五千年 ハヶ岳に見守られて
温かな土の中で 静かに
目覚めさせてくれてありがとう
縄文のビーナス チョット照れるけれど好きな名前よ
縄文のお母さんとも呼んで欲しいけれど
やはり女性 ビーナスはいい名前
これから色々な事を 今の貴方に
伝え続けるから
しっかり受け止めて しっかりとネ
五千年前より 今は厳しい事 多い気がする

広々と豊かな ハヶ岳の 裾野で狩りをして
水も木の実も思いのまま
土偶を神に捧げ 土器を焼き
争いの無い 縄文の文化を築き上げた
子供達は自由に走り回り 矢尻を作り狩りも教えた
。。。地上が寒く成るまでは
集落も広がり 永久の営みを信じていたのに
次第に下がる気温
木の実が減り 獲物も次第に少なくなってきた
そして五千年の 眠りについてしまう

仮面の女神 私も少し 照れてしまうけど嬉しい
誕生してから四千年 豊かなハヶ岳の裾野
幸せな眠りの中 待っていた
目覚めさせてくれてありがとう
縄文の文化も 冬が厳しく成り知らず知らずに
風貌も顔さえも 仮面の力を借りて
縄文文化後期と言われてしまう
それでも色々な事を 今の貴方に
伝え続けるから
しっかり受け止めて しっかりとネ
四千年前は 今より厳しい時代の気がします

広々と豊かな ハヶ岳の 裾野で狩りをして
水も木の実も思いのまま
土偶を神に捧げ 土器を焼き
争いの無い 縄文の文化を築き上げた
子供達は自由に走り回り 矢尻を作り狩りも教えた
。。。地上が寒く成るまでは
集落も広がり 永久の営みを信じていたのに
次第に下がる気温
木の実が減り 獲物も次第に少なくなってきた
そして五千年の 眠りについてしまう